

葵鐘会 | presents
～ベルネット シリーズ～

スーパーペダリスト・シリーズ
Vol. 5

ファゴット
マティアス・
ラッツ*

Bassoon / Matthias RACZ

ヴィクター・ブルンス／
コントラファゴット協奏曲
Op. 98**

V. Bruns / Concerto for Contrabassoon, Op. 98

フンメル／
ファゴット協奏曲
へ長調 WoO23, S63*

J. N. Hummel / Concerto for Bassoon in F Major, WoO23, S63

ウェーバー／
ファゴット協奏曲
へ長調 Op. 75, J. 127*

C. M. v. Weber / Concerto for Bassoon in F Major, Op. 75, J. 127

他

指揮
出口大地

Conductor / Daichi DEGUCHI



©hiro.pberg_berlin

管弦楽
愛知室内
オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

2026

10/10

October 10th, 2026 Saturday 2:00pm

| 土 | 14:00 開演 / 13:15 開場

SHIRAKAWA HALL

東山線または鶴舞線「伏見」駅下車、5番出口より徒歩4分

●公演についてのお問い合わせ | 愛知室内オーケストラ TEL: 052-211-9895 (平日10時～17時 / 土日祝休業) <https://ac-orchestra.com>

主催: 一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛: 医療法人 葵鐘会 後援: 日本ファゴット(バスーン)協会

ファゴットとコントラファゴットをフィーチャーした演奏会で、独奏には名門チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団の首席を迎える。チャイコフスキーの《悲愴》やストラヴィンスキーの《春の祭典》の冒頭、プロコフィエフの《ピーターと狼》のおじいさん役などで重要な役割が与えられるファゴット。ふだんは縁の下の力持的存在だが、実は深い悲しみからユーモラスなキャラクターまで演じ分けられる幅広く自在な表現力を持っていることがわかるだろう。コントラファゴットはファゴットの1オクターヴ下の音域を持ち、ベートーヴェンの交響曲第5番や第9番《合唱》のフィナーレなどで登場するが、音が出ると地鳴りのような振動が伝わってくるほど存在感が大きい。ファゴット協奏曲の名曲ウェーバーとフンメルに加え、非常に珍しいコントラファゴット協奏曲を一挙に聴けるコンサートは、この楽器の魅力と愉しさを存分に楽しめる機会となるだろう。

ファゴット | マティアス・ラッツ

Bassoon / Matthias RACZ



ベルリン生まれ。カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ音楽ギムナジウムで学び、ハノーファー音楽演劇大学にてダグ・イェンセンに師事。ブラハの春国際音楽コンクール第1位、ARDミュンヘン国際音楽コンクール優勝など数々の国際コンクールで高い評価を得る。15歳でソリストとしてデビューして以来、バイエルン放送交響楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団など国内外の主要オーケストラと共演。21歳でケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団首席ファゴット奏者に就任し、2003年よりチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団首席ファゴット奏者を務めるなど、当代屈指のファゴット奏者として国際的な評価を確立している。後進の育成にも力を注ぎ、チューリッヒ芸術大学教授、ムーリ国際コンクール・ファゴット部門芸術監督を務める。フォックス社アーティスト。

コントラファゴット | ハンス・アグレダ

Contrabassoon / Hans AGREDA



1981年ベネズエラ生まれ。14歳よりメリダのアンデス大学にて音楽を学ぶ。その後ドイツに渡り、ロベルト・シューマン音楽大学デュッセルドルフ校にてグスターボ・ヌエスに師事。さらにクラウス・トゥーネマンのもとで研鑽を積み、最優秀の成績で卒業後、コンツェルトエグザメン(国家演奏家資格)課程を修了。2004年シュモルツ・ビッケン・バッハ国際コンクール第1位および聴衆賞を受賞。これまでにベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ルツェルン祝祭管弦楽団などヨーロッパの主要オーケストラに客演。現在、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団コントラファゴット奏者を務めるほか、チューリッヒ芸術大学およびルツェルン音楽大学で後進の指導にもあたる。ソロCD『カレイドスコープーコントラファゴット作品集』により、2020年オーバス・クラシック賞にノミネートされた。

指揮 | 出口大地

Conductor / Daichi DEGUCHI



2021年第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。同年クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ特別賞受賞。第33回(2025年度)渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部、東京音楽大学指揮科にて学び、2023年ハンスアイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降日本各地のオーケストラヘデビューが続いている。リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団アシスタントコンダクター(2024/5シーズン)。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。
<https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、子ども向けファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ公演など積極的な活動をしている。2015年から6年間新田ユリが常任指揮者を務め、2022年4月に山下一史が初代音楽監督、2023年4月に権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンス、2024年4月に原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティストリック・パートナーに就任。同年8月にはピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎えた。2016年度名古屋市芸術文化選奨文化新人賞受賞。

7月9日(木) 10:00 発売

全席指定 | 一般 5,000円
U25 券 2,500円

※U25券は公演当日要身分証明書。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。
※一度ご購入いただいたチケットの払い戻しは出来ませんので、予めご了承ください。

• プレイガイド

愛知室内オーケストラ
チケットサイトでの
お申し込み

ACO-Web
(座席指定可能)



愛知芸術文化センター
プレイガイド
☎052-972-0430

teket
[電子チケット]



KISHOKAI
Medical
Corporation
Bell
net
www.kishokai.or.jp

産婦人科グループ



きしょうかい
医療法人 葵鐘会



医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・大阪府・千葉県・神奈川県に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることでグループのメリットを最大限に活かし、地域に根差した医療サービスを提供しています。